

# 一 般 質 問

令和 2 年 6 月 1 1 日  
第 2 回 広尾町 議会 定例会

通告 順序	議席 番号	質 問 者
1	1 1	旗 手 恵 子
2	4	前 崎 茂
3	1	松 田 健 司
4	1 0	小 田 雅 二

通告順序1 質問者：旗手 恵子

## 1. 農村高齢者に係る交通手段の支援を

病院の送迎バスを野塚・豊似地区の農村にも、市街地と同様に各戸へ送迎してもらいたいとの要望が寄せられている。

また、「国民健康保険病院」以外の病院へ通っている人、買い物や役場への用事など、市街地へ出掛けるのが大変との声もある。

芽室町では、タクシー代の助成を行っていると言うが、本町でも支援策を検討すべきではないか。

## 2. 「光地園」断層の町民周知について

5月の町議会「臨時会」後における「議員協議会」で、「広尾町強靱化計画」改定の説明を受けたが、「光地園」断層については、特に強調されなかった。

道立総合研究機構地質研究所などの調査で、広尾沖の海域に延伸していると推定されることが分かったと言う事だが、貴重な調査でもあるので、町民に周知する機会を設けてはどうか。

## 1. 「新型コロナウイルス」感染拡大防止に係る支援体制は

政府は、5月25日に北海道など5道都県の「緊急事態宣言」を解除するとし、4月7日の発令後、50日ぶりに全面解除となった。

「新型コロナウイルス感染」は、全体としては収束しつつあるが、多くの国民並びに事業者等が休業・自粛要請に応えた結果であり、今後も抜本的な財政支援の強化・継続が必要と思われる。

- ① 「地方創生臨時交付金」が2兆円増額され、合わせて3兆円規模となったが、本町として中小業者、医療・福祉法人、農林水産業者、非正規労働者等への具体的な支援体制はどのように構築するのか。
- ② 「持続化給付金」の申請件数、申請金額の実態は。
- ③ 休業手当に対する「雇用調整助成金」の申請状況の実態は。
- ④ 豊頃・浦幌両町は、「水産業緊急支援給付金」として、操業船1隻あたり30万円を支給するとしているが、本町の水産業に対する支援体制は。

## 2. ハザードマップの策定は

4月21日に政府（内閣府）が公表した日本海溝・千島海溝沿いで、マグニチュード9.3の巨大地震が発生した場合、本町沿岸部に最大津波高26.1メートルの浸水予測が出された。

道は、2012年6月に公表した津波浸水予測では、29.4メートルとし、ハザードマップを策定してきた。本町でも、2012年、2018年と津波ハザードマップを作成してきたが、今回の内閣府の公表した巨大地震による津波浸水予測図を作成しなければならないと思うが、防災対策の見直しを併せて、いつまでの策定を予定しているか。

## 3. 国保病院の常勤医4人体制の構築（予定）は

2019年4月から、広尾町国民健康保険病院が地方独立行政法人へ移行し、整形外科を常勤医体制にしたことにより、患者ニーズと相まって受診者が増加している現状である。

一方、内科は従前の3人体制から2人体制となり、診療時間の長時間化とそれに伴い、待ち時間が従前より増加傾向にある。

行政報告で、内科医が8月末で退職し、後任に旭川医科大学から招聘する予定とのことである。

以前にもただしたが、常勤医の4人体制には速やかにしたいとのことであった。従前の体制の構築予定は。

通告順序3 質問者：松田 健司

## 1. 災害時の「新型コロナウイルス感染症」対策について

夏から秋にかけて想定される大型台風、地震などによって考えられる避難所の利用時における新型コロナウイルスに、早急に対応する必要があると思われるが、どのような対応を考えているのか。

感染リスクを最小限に抑える観点から、避難所の利用人数を減らし、水害や家屋の倒壊などの危険性がない場合は、自宅や親せき宅、民間宿泊施設の利用などを呼びかける必要があると思うが、どのように考えているのか。

5月29日の武田防災担当大臣の記者会見で発表された「地方創生臨時交付金」を活用して、パーティション、段ボールベットの購入、消毒液やマスク、防護服、体温測定器などの積極的な備蓄への対応状況、並びに新型コロナウイルスに有効な紫外線除菌器の購入や避難所におけるゾーニング、プライベート空間の確保に有用な一般的なアウトドア用テントの購入の考えは。

また、避難所において、感染者又は感染疑いの方が出た場合の対応について、町としての考えを伺う。

1. 「新型コロナウイルス感染症」の影響による町の対応について

- ① 今回の「新型コロナウイルス感染症」は、町内の多くの人々に対して、様々な影響を及ぼしており、町として各産業団体をはじめとして、個別にも実態の把握に努めていると思うが、役場にもすべての町民を対象とした総合的な相談窓口を設置すべきではないか。
- ② 「特別定額給付金」の申請状況について、現在までの申請数及び郵送、インターネット（オンライン）別の内訳は。  
また、申請に関して、どのようなトラブルがあったのか。
- ③ 「新型コロナウイルス感染症」の影響により、各産業によっては、自粛による雇用の過剰、あるいは、外国研修生の帰国等による不足など増減の調整等に問題が出ていると聞くが、この過剰や不足という状況や情報を広く知ることができるハローワーク的な役割を担う部署が、商工会や役場等の公共的な場にあっても良いと思うが、どのように考えるか。